

入賞作品のなかから3つの読書メッセージをピックアップして紹介します。
写真の皆さんが手にしているのは表彰状と副賞の図書カードです。



最優秀賞 花井咲心さん
(いいたて希望の里学園6年生)

図書館がくれた宝物って何ですか？
この物語に出てくる兄妹は、理由があつて「家族」を探しています。この兄妹にとつての宝物とは？私は答えが分かった時、心が温かくなるのを感じました。



『図書館がくれた宝物』
ケイト・アルバス 作 櫛田理絵 訳 徳間書店



優秀賞 赤石澤勇輝さん
(いいたて希望の里学園8年生)

この物語は、墨谷二中の野球部に入学した谷口が青葉学院に勝利するため、部員達と様々な挑戦をしていく物語です。上手にプレーできなかった谷口が、血のにじむ努力で段々上達していく過程をぜひお楽しみください。



『キャプテン』
ちばあきお 原作 山田明 著 学研プラス



堀川 真紀・笑愛 さん
(一般)

優秀賞

食べる音の表現が面白く、初めての読み聞かせでは、親子で大爆笑。次の読み聞かせでは、娘は面白さが分かっていて、表紙を見ただけで大笑いしていました。読み手による違いも楽しい一冊です。



『おいしい おと』
三宮麻由子 文 ふくしまあきえ 絵 福音館書店

第26回

読書メッセージコンテスト

私の1冊を紹介します



おすすめの本の紹介文を幅広い世代から募集する「読書メッセージコンテスト」。本との出会いが広がることを願って、村が毎年実施しているコンテストです。今回のコンテストには全国から322点の応募がありました。入賞作品は昨年11月の審査会で決定し、表彰式は12月23日に、交流センター「ふれ愛館」といいたて希望の里学園で行いました。学園での表彰式には高橋教育長が出席し、本との出会いを通して「驚いたり感動したり、わくわくしたり、考え込んだりして、頭と心に栄養を与えて成長してほしい」と願いを伝え、「ぜひ次回も参加してほしい」と呼びかけました。

交流センター「ふれ愛館」にて入賞作品を展示しておりますので、本の魅力を伝え合う一つひとつのメッセージに、ぜひ触れてみてください。また、それぞれの本の貸し出しも行っておりますのでご利用ください。ご応募いただいた皆さん、素敵なメッセージをありがとうございました。

審査結果はこちら！ お名前とおすすめの本について紹介します。(敬称略)

■ 最優秀賞	花井 咲心 ^{さくら} (いいたて希望の里学園6年)	『図書館がくれた宝物』 ケイト・アルバス 作 櫛田理絵 訳 徳間書店
■ 優秀賞	大久保 昊 ^{こう} (いいたて希望の里学園4年)	『プロ直伝!メダカの飼い方 繁殖&交配ガイド』 水谷正一 監修 実業之日本社
	鈴木 愛蓮 ^{あれん} (いいたて希望の里学園6年)	『給食番長』 よしながこうたく 作 好学社
	赤石澤 勇輝 ^{ゆうき} (いいたて希望の里学園8年)	『キャプテン』 ちばあきお 原作 山田明 著 学研プラス
	佐藤 莉央 ^{りお} (いいたて希望の里学園9年)	『ルックバック』 藤本タツキ 作 集英社
	堀川 真紀・笑愛 ^{まき えま} (一般)	『おいしい おと』 三宮麻由子 文 ふくしまあきえ 絵 福音館書店
■ 佳作	小林 永茉 ^{えま} (いいたて希望の里学園1年)	『さわってたのしむ点字つきえほん1』 フラ・スター/ジェンマ・ウェスティング 著 ポプラ社
	鈴木 愛澄華 ^{あすか} (いいたて希望の里学園3年)	『アリクイにおまかせ』 竹下文子 著 小峰書店
	山田 安土 ^{あど} (いいたて希望の里学園8年)	『昔話法廷season5』 NHK Eテレ「昔話法廷」制作班 編 森下佳子 原作 イマセン 法律監修 金の星社
	佐藤 慎太郎 ^{しんたろう} (いいたて希望の里学園8年)	『杉原千畝ものがたり 命のビザをありがとう』 杉原幸子・杉原弘樹 著 金の星社
	森本 英莉 ^{えり} (一般)	『宙ごはん』 町田そのこ 作 小学館